

# 医療現場で LGBTの人権を考える

北医療生協

2/9日

学術運動交流集会

が開催されました。

午前中は、多様な性を生きる人を応援するNPO法人「すこたんソーシャルサービス」創設者・相談役であり、LGBTの当事者である伊藤悟氏を講師として、「医療現場でLGBTの人権を考える」という内容で記念講演が行われました。いま、誰もが尊厳をもって生きる社会をめざす運動が広まっています。伊藤氏の講演はわかりやすく、ジェンダー平等への想いが伝わりました。「今後は、もっと多くの人にLGBTの情報が伝わる努力をしていきたいね」と、多くの職員から声があがりました。午後からは、日頃の医療活動・介護活動を報告する場として、分科会が開催され、26演題の報告がありました。休日での開催にもかかわらず、97名の職員が参加し、活発な意見交換が行われました。

北病院 甲斐 美矢子



記念講演 『医療現場でLGBTを考える』  
講師 伊藤 悟 氏

※ LGBT=セクシャル・マイノリティ  
(性的少数者)の総称のひとつです。